

杉並区 令和8(2026)年度当初予算要求(見積)状況公表資料

※ 掲載内容は、令和7(2025)年10月10日現在における要求内容であり、令和8年度当初予算案として決定したものではありません。当初予算案につきましては、2月上旬に公表いたします(予算編成に係るスケジュールは25ページをご確認ください。)

①令和8(2026)年度当初予算の要求状況について

© SUGINAMI CITY

令和7(2025)年10月10日現在

一般会計

要求額は、**2,539億1,202万7千円**

7年度当初予算と比較して、**83億902万7千円、3.4%の増**となっています。

特別会計

- ◆ 『国民健康保険事業会計』の要求額は、**527億5,361万2千円**
7年度当初予算と比較して**6億3,413万4千円、1.2%の増**となっています。
- ◆ 『介護保険事業会計』の要求額は、**474億708万3千円**
7年度当初予算と比較して**13億6,694万7千円、3%の増**となっています。
- ◆ 『後期高齢者医療事業会計』の要求額は、**162億4,958万5千円**
7年度当初予算と**ほぼ同額（816万1千円の増）**となっています。

②予算要求規模について

一般会計(令和8年度)

	歳入予算		歳出予算		歳入歳出差
令和8年度予算要求	2,391億4,925万3千円		2,539億1,202万7千円		△147億6,277万4千円

参考 一般会計(令和7年度)

令和7年度予算	2,456億 300万円		2,456億 300万円		—
令和7年度予算要求	2,250億9,508万円		2,442億5,900万5千円		△191億6,392万5千円

- ◆ 予算要求時点における歳入歳出差(歳出超過額)は、**147億6,277万4千円**です。
- ◆ 昨年度(令和7年度)の予算要求時点における歳入歳出差は、**191億6,392万5千円**であり、
昨年同時点と比較すると、歳入歳出差は**減少**しています。

③歳出予算事業区分について

一般会計(令和8年度)

	令和8年度予算要求		令和7年度からの増減
新規事業	4事業	10億1,181万9千円	9億6,499万3千円
臨時事業	8事業	32億3,756万6千円	△22億8,612万7千円
投資事業	44事業	222億5,756万1千円	△17億 154万4千円
既定事業	465事業	2,274億 508万1千円	113億3,170万5千円
計	521事業	2,539億1,202万7千円	83億 902万7千円

参考 一般会計(令和7年度)

令和7年度予算	
3事業	4,682万6千円
11事業	55億2,369万3千円
42事業	239億5,910万5千円
464事業	2,160億7,337万6千円
520事業	2,456億 300万円

◆ 事業区分別に要求額をみると、
新規事業が9億6,499万3千円の増、既定事業が113億3,170万5千円の増となっています。

- ※「新規事業」は、翌年度「既定事業」となります。
- ※「既定事業」には、既存の事務事業内の新規経費や拡充する取組の要求額が含まれています。
- ※ 各事業部門からの予算要求締切までに計上できなかった事業予算については、今後査定の上追加する予定です。

④新規事業について(1/3)

児童相談所の運営／児童相談所の維持管理

◆ 事業内容

- 区民に身近な基礎的自治体として、子どもの権利が保障され、その最善の利益が優先される「すべての子どもが、自分らしく生きていくことができるまち」の実現を目指し、令和8年11月に区立児童相談所を開設します。
- 社会的養護経験者や虐待経験がありながらもこれまで社会的養護につながらなかった要支援・要保護児童など、支援が必要な若者を対象に、相互交流や必要な情報の提供、相談・助言、支援に関連する関係機関との連絡調整等を行う「社会的養護自立支援拠点事業」を実施します。
- 里親のリクルート及びアセスメント、里親登録前後及び委託後における里親に対する研修、子どもと里親のマッチング、子どもの里親委託中における里親養育への支援、里親委託措置解除後における支援に至るまでの一貫した里親支援（フォスティング業務）を実施します。



子どもの安全対策

令和8年11月の区立児童相談所の開設に伴い、児童養護施設等に対して指導・検査等を実施するほか、保育所等の職員による虐待の通報を受けた時の対応、こども性暴力防止法の施行等を踏まえた対策を進めるなど、子どもの安全確保と権利侵害の防止を図るための環境整備に取り組みます。

○ 児童養護施設等に関する指導・検査等事務

児童福祉法等の関係法令等に基づき、児童養護施設等に対して必要な指導や検査等を実施します。実施するに当たっては、東京都が使用しているシステムを区に導入し効率化を図ります。

○ 虐待対応の体制の充実

保育所等の職員による児童の虐待について通報等を受け、虐待の事実確認や当該施設に対する指導等の措置などを行うに当たり、状況に応じて学識経験者などの専門家からの助言等を踏まえながら、適切な対応に努めます。

④新規事業について(3／3)

児童福祉審議会の運営

令和8年11月の区立児童相談所の開設に伴い、児童相談所が担う児童の入所措置や里親の認定、新規保育所の設置認可等についての調査審議や、保育所等において発生した虐待に関する事実確認、当該施設等への措置の報告等を行う児童福祉審議会を設置します。

○ 児童福祉審議会の組織

審議会の委員は、審議会の権限に属する事項に関して公正な判断をすることができる者で、児童等の福祉に関する事業に従事する者及び学識経験者から組織します。



⑤臨時事業について

(単位:千円)

No.	事業名	要求額
1	杉並区役所庁舎整備基金積立金	2,068,340
2	東日本大震災復興等支援	501
3	区長選挙・区議会議員補欠選挙	331,868
4	区議会議員選挙	194,158
5	研修参加代替職員確保補助事業	14,137
6	国私立等給食費相当給付金事業	476,375
7	区立児童相談所の設置準備	147,932
8	学校跡地活用事業	4,255
計		3,237,566

臨時事業とは … 限定的な期間で行う、あるいは、数年おきに行う事業のこと。

⑥投資事業について(1/5)

(単位:千円)

No.	事業名		要求額	No.	事業名		要求額	
1	総務費	区施設の改修・改良工事等	1,187,580	23	都市整備費	水害多発地域対策の推進	36,446	
2		区役所本庁舎施設整備	46,627	24		橋梁の長寿命化と補強・改良	143,335	
3	生活経済費	杉並公会堂（PFI事業）	896,790	25		水辺環境の整備	3,024	
4		コミュニティふらっとの整備	23,386	26		雨水流出抑制対策等工事助成	43,049	
5		荻窪地域区民センターの改修	1,846,729	27		街路灯の新設・改修	87,574	
6		杉並芸術会館の改修	55,368	28		民有灯の助成（建設補助）	70,277	
7		下高井戸おおぞら公園スポーツコートの整備	34,498	29		交通安全施設の整備	242,777	
8	保健福祉費	すぎのき生活園の改修	1,076,320	30		公園等の整備	661,422	
9		保育施設の整備	39,907	31	公園のリニューアル	522,930		
10		高井戸東保育園の改築	27,644	32	適応指導教室環境整備	5,666		
11		学童クラブの整備	256,548	33	学びの多様化学校の整備	22,399		
12		区立児童相談所の整備	1,999,250	34	小学校の施設整備	68,407		
13		子ども家庭支援センターの整備	62,525	35	杉並第一小学校の改築	2,778,523		
14	都市整備費	鉄道連続立体交差化の推進	354,700	36	杉並第二小学校の改築	238,607		
15		区営住宅の住環境整備	208,830	37	小学校の長寿命化改修	602,014		
16		ブロック塀等安全対策支援事業	25,253	38	桃井第一小学校の改築	62,507		
17		自転車駐車場等整備	5,124	39	中学校の施設整備	106,289		
18		私道整備助成	205,258	40	中瀬中学校の改築	430,431		
19		道路の路面改良	2,020,301	41	中学校の長寿命化改修	1,663,528		
20		魅力ある歩行者優先の道づくり	456,319	42	神明中学校の改築	1,625,152		
21		都市計画道路の整備	422,328	43	西宮中学校の改築	72,007		
22		狭あい道路拡幅整備	1,366,955	44	天沼中学校の改築	152,957		
				計				22,257,561

投資事業とは … 施設建設、用地取得など資本の整備を目的とする事業のこと。

⑥投資事業について(2/5)

© SUGINAMI CITY

投資事業のうち、
主なものを掲載。

荻窪地域区民センターの改修

◆ 事業内容

築40年以上を経過し、老朽化への対応と機能向上を図るため、長寿命化改修を実施

◆ 工事期間(予定)

令和7年3月～令和8年6月

◆ 開設(予定)

令和8年10月



完成予想イメージ（荻窪地域区民センター ロビー）

⑥投資事業について(3/5)

© SUGINAMI CITY

投資事業のうち、
主なものを掲載。

区立児童相談所の整備

◆ 施設概要

- **所在地**
阿佐谷南一丁目14番8号
- **施設規模**
延床面積：2,994.94㎡
階 数：地上6階、地下1階
- **工事期間**
令和6年11月～令和8年8月
- **開設**
令和8年11月

児童相談所の事業概要は、
資料5ページをご確認ください。



外観イメージ（区立児童相談所）

⑥投資事業について(4/5)

投資事業のうち、
主なものを掲載。

下高井戸おおぞら公園スポーツコート等の整備

◆ 事業内容

- サッカーやラグビーなど多様な種目が実施できる
スポーツコートを兼ね備えた公園として整備
- スポーツコート管理棟（パークステーションⅡ）
は環境に配慮し『ZEB』化

◆ 工事期間(公園・スポーツコート整備)

令和6年3月～令和8年8月

◆ 開設(予定)

令和8年10月



◆ZEB（ゼブ）とは…

「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費 する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと。

⑥投資事業について(5/5)

小・中学校の長寿命化改修

◆ 事業内容

築後20・40・60年を迎える小・中学校で長寿命化改修（照明器具LED化を含めた各設備の更新や、断熱化・トイレ洋式化を含めた内装改修など）を行うことにより、建物改築時期を80年程度に延ばすとともに、施設の機能回復及び機能向上を図ります。

◆ 工事期間

1校あたり4年程度を要し、夏休み期間中（7月中旬～8月下旬）を中心に実施

◆ 対象校

杉並第十小学校ほか9校（設計のみの学校もあり）

投資事業のうち、
主なものを掲載。



⑦既定事業について(1/11)

既定事業における新たな取組に要する経費のうち、主なものは次のとおりです。

キャッシュレス決済の導入・推進

現在区では、住民税や保険料、住民票等の証明書発行手数料、有償分の子育て応援券などにおいて、キャッシュレスでの支払いが可能となっています。

デジタル社会の進展や住民ニーズの高まり、職員の金銭管理の負担軽減等の観点から、キャッシュレス決済は必要な社会インフラとの認識に立ち、区の行政サービスにおける使用料や手数料などの公金収納について、キャッシュレス決済対応の取組を拡充していきます。

◆ 内容

- 区役所等に来なくても、「いつでも・どこでも」オンライン上で手続きが完結できるようにするため、取扱件数が多い手続きにキャッシュレス決済を導入します。
- 対面での金銭のやりとりが多く想定される手続きについて、窓口でもキャッシュレス決済が可能となるよう、決済端末を設置します。



既定事業とは … 現に取り組んでいる各種事務や施設の維持管理などの事業

中小企業支援

◆ 中小企業資金融資金利優遇

- (仮称) 環境対策促進優遇の実施

環境対策に寄与するための省エネ設備の導入等を行う場合に金利を優遇

- (仮称) 人材雇用創出優遇の実施

新たな人材雇用や人件費増を行う場合に金利を優遇

◆ (仮称) 杉並区中小企業デジタル化推進事業助成金

- デジタル技術を導入し、業務効率化や生産性向上、新事業の創出等を図る
区内事業者を支援するため、デジタル技術の導入に要する経費の一部を助成します。



移動支援事業の見直し

屋外での移動が困難な障害のある方に対して、余暇や通学等の際に付き添い、支援をする介助者（ガイドヘルパー）を派遣する移動支援事業について、希望する時に希望する場所へより行きやすくするために、利用対象者の要件や通所送迎の要件などを見直します。

また、ガイドヘルパーの人数を確保するため、サービス単価や事業所の契約要件を見直します。

◆ 肢体不自由児者の利用対象要件の見直し

肢体不自由児者について、身体障害者手帳の等級による要件を見直します。

◆ 通所施設等へ通所する際の要件の見直し

障害者通所施設の通所送迎について、支給期間の制限や介護者の就労等の要件を見直します。

◆ 区独自のサービス単価から、障害福祉サービス(国)の報酬単価を参考とする単価への見直し

◆ 放課後等デイサービス事業所、就労継続支援B型事業所等新たな事業所の参入

ガイドヘルパーが所属する事業所の契約要件を見直し、放課後等デイサービス事業所や、就労継続支援B型事業所等も契約の対象とします。

障害福祉サービス事業所人材確保支援

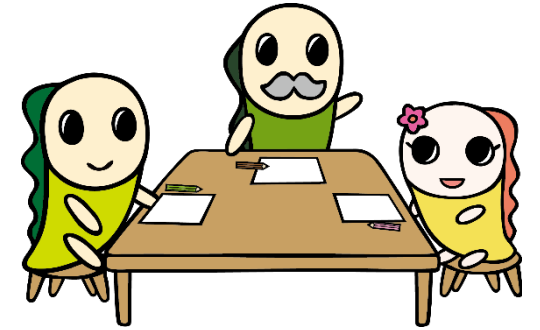
人材不足が深刻化している障害福祉サービス事業所等の人材確保を図るため、無資格者や未経験者等への雇用に向けた支援の充実を図ります。

◆ 障害福祉サービス等従事者養成研修等受講料助成の対象拡大

無資格者の方が資格を取得して働けるよう受講料助成の対象研修を拡大します。

◆ 訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援の拡充

未経験者等を雇用し本採用に至るまでの人件費等を助成する訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業の対象に、都の補助対象に区独自に移動支援サービス等の事業所を加え、すべての訪問系障害福祉サービス事業所への支援ができるよう拡充します。



介護事業者・介護職員に対する支援の充実

◆ 介護職員・介護支援専門員居住支援補助の創設

国が適切な処遇改善措置を講じるまでの間、介護職員・介護支援専門員に対し、区独自に補助します。

◆ 介護人材採用活動経費補助の創設

介護事業者による介護人材採用活動に係る経費（求人情報誌・求人情報サイト掲載費、求人動画や採用パンフレット制作費など）を補助します。

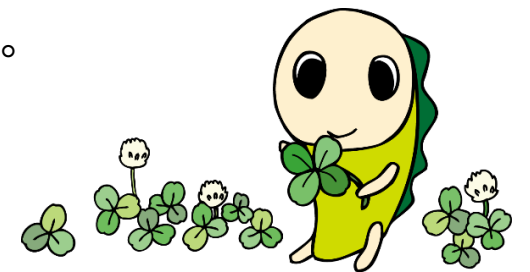


子ども家庭支援センターにおける業務DXの推進

子ども家庭支援センターにおける児童虐待の相談件数が増加する中、適切にケース対応に注力できるよう、業務DXにより事務の負担軽減を図ります。

◆ 常時接続システムの導入

- 緊急受理会議等を行うため、各子ども家庭支援センターに常時接続ができるテレビ会議のシステムを配置します。
- 児童相談所設置後、子ども家庭支援センター、保健センター、児童相談所において、随時合同会議ができる環境を整備し、迅速な児童虐待対応を行います。



⑦既定事業について(7/11)

防災・減災まちづくり

木造住宅密集地域等の解消に向けた取組として、令和7年度に実施した「火に強い家づくりワークショップ」等の結果を踏まえ、不燃化建替え助成制度を継続するとともに、助成制度の効果を高める戦略的周知の取組を実施します。

◆ 不燃化建替え助成制度

- 不燃化特区（杉並第六小学校周辺地区・方南一丁目地区）では、老朽建築物の除却及び建替え費用の一部を助成します。
- 不燃化特区以外の区内の木造住宅密集地域等の不燃化を促進するため、準耐火・耐火建築物の建築に係る費用の一部を助成します。

◆ 助成制度の効果を高める戦略的周知

- まちの燃えにくさを表す指標である不燃領域率の見える化による意識啓発を実施します。
- 一級建築士やファイナンシャルプランナーなどの専門家による建替え相談会を実施します。



助成制度の手引き

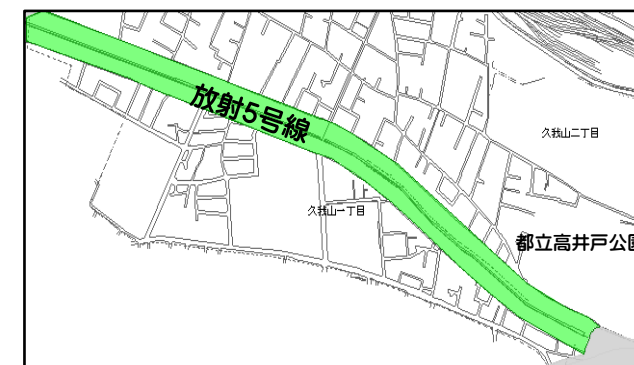
流域治水の取組の推進

◆ 流域治水の理解促進

河川、調節池整備、グリーンインフラの活用など、流域治水の取組の理解促進を図るための場として「（仮称）善福寺川流域治水フォーラム」を開催します。

◆ グリーンインフラ整備

グリーンインフラによる雨水流出抑制対策の取組として、東京都の協力を得ながら放射5号線（都道）の残地（整備後の未利用地）を活用し雨庭等を整備します。



雨庭等整備 実施エリア



京都市の事例

◆ 流域治水とは …

気候変動で頻発する水災害に対し、河川整備、下水道整備などのハード整備に加え、行政、企業、地域等のあらゆる関係者の協働による水害対策

⑦既定事業について(9/11)

区内全域におけるプラスチック使用製品廃棄物の分別回収の実施

◆ 事業内容

○「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」により、自治体の努力義務とされ、区では令和6年10月から、大宮1・2丁目及び松庵2丁目において、これまでの容器包装プラスチックに加え、新たに製品プラスチックの回収（モデル実施）を開始しました。

○その結果、排出者に大きな混乱は見られず、回収及び処理の体制が見込めたことから、区内全域で分別回収を実施します。

◆ 開始時期

令和8年4月

杉並区からのお知らせ
《資源プラスチック分別回収モデル地区》
松庵2丁目のみなさん!
これも**プラの日(水)**です!
※モデル実施のため「ごみと資源の分け方・出し方」に配置されている分別方法とは異なります。
容器包装プラスチック
製品プラスチック
資源の有効利用をさらに進めるため、モデル地区(松庵2丁目、大宮1・2丁目)は、
2024年10月から“プラスチックだけでできた製品”を
資源プラスチックの回収日に出せるようになりました。
みなさんのプラスチックが
生まれ変わります
みなさんから回収したプラスチックは、
プラスチックの原材料(再生樹脂)や鉄
を作るときに使う原料(コークス)へと
生まれ変わります。
資源プラスチックの回収日に出すことで、
環境にやさしい選択ができますね!

資源プラスチックとして回収できないもの
電池式のものや金属部分が多いもの
ハンディファン イヤホン 加湿器など
上記以外のもの
(プラスチックや紙などの部分が多いもの)
ボールペン 傘(骨格は金属) うちわ など
においや汚れの取れないもの
チューブ トイレ フランジャー など
一辺が30cmを超えているもの
あけつ 買地かご 風呂のふた ぞり など
可燃ごみで排出された資源プラスチック
令和6年11月末集 組成調査速報結果
可燃ごみの中にプラスチックが
約14%を占めていることがわかりました。
可成り増えたプラスチックは
資源プラスチックの回収日に!
資源の有効利用をさらに進めるため、**水曜日も8時まで**に、集積所にお出しください。
問い合わせ先
杉並区ごみ減量対策課 ☎ 03-3312-2111(代表)
杉並清掃事務所 ☎ 03-3392-7261

先行実施しているモデル地区における周知用チラシ

特別支援教育への対応強化

◆ 事業内容

- 特別な支援を必要とする児童・生徒は増加しており、その教育的ニーズも多様化しています。一人ひとりに応じた適切な教育環境を提供していくため、より一層、人材確保に向けて取り組んでいく必要があります。
- 児童・生徒への支援の充実や教員の負担軽減等を図るため、各学校から配置を求める声が多くある「通常学級支援員」及び「特別支援学級（学校）介助員」について、人材の拡充を行います。



◆ 通常学級支援員、特別支援学級（学校）介助員とは …

通常の学級や特別支援学級、特別支援学校において特別な支援を必要とする児童・生徒が安心して学校生活を送るために、安全確保及び教育活動に必要な介助などを行う非常勤職員

中学校における部活動の地域展開に向けた取組

◆ 事業内容

少子化の進展などによりこれまでと同様の体制で運営することが困難な部活動について、民間事業者と連携して実施するほか、地域主体の活動として展開するなど、中学生の自主的な参加により行われる放課後等活動の更なる充実に向けて取り組みます。

○ 「地域クラブ活動への移行」を視野に入れた部活動の実施

令和7年度に引き続き、高円寺学園、杉森中学校、高南中学校3校の運動部活動において、複数校の生徒が1つの拠点に集う「拠点校方式による合同部活動」を実施するとともに、当該部活動の技術指導、大会の引率などを民間事業者に委託します。

○ 学校支援本部の放課後等活動の実施

令和7年度に富士見丘中学校をモデル校として取り組んだ学校支援本部によるスポーツ・文化芸術活動を、各地域の特性に合わせて、他の中学校へ広げていきます。



⑧予算編成に係るスケジュール

日 程		内 容
令和7年	9月 4日	当初予算要求（見積） 開始
	10月10日	当初予算要求（見積） 締切
	10月20日～11月14日	各課ヒアリング（財政課⇔各課）
現時点	11月17日	当初予算要求（見積） 状況公表
	11月中旬～12月中旬	政策経営部査定
	12月下旬	区長査定①
令和8年	1月中旬	区長査定②
	〃	予算案内示（財政課→各課）
	2月上旬	予算案プレス発表
	〃	当初予算査定状況公表
	2月中旬	令和8年第1回区議会定例会開会
	3月上旬 ～	予算特別委員会
	3月中旬	令和8年第1回区議会定例会閉会
	4月1日	令和8年度当初予算執行開始